

成熟期はやや遅い見込み！早めの準備で適期収穫！

晩生品種の「里のほほえみ」も葉が黄化し始めています。圃場の大豆の状況を確認し、収穫適期になったら速やかに収穫作業に入りましょう。

1 適期収穫

刈取開始の目安は、**成熟期の7日後以降**

※成熟期：完全に落葉し、茎や莢が品種特有の色になった日

莢を揺るとカラカラと音になる

⇒子実水分20%以下

茎を曲げるとポキッと折れる

⇒茎水分60%以下



収穫期の大豆

- ◆刈取開始の目安は**成熟期から7日以降**で、晩限は「シュウリュウ」、「リュウホウ」、「エンレイ」が**成熟期後20日まで**、「里のほほえみ」が**成熟期後30日まで**です。
- ◆刈り遅れは、しわ粒や裂皮粒の発生による品質の低下、裂莢による収量低下の原因となるため、適期内に刈取りを終えましょう。特に、「リュウホウ」、「エンレイ」は、しわ粒や紫斑粒が成熟後の比較的早い段階から増加するので注意しましょう。

2 汚損粒対策

- ◆収穫の妨げになるオオイヌタデ等の大型雑草や、ツユクサ、イヌホオズキ等、汚損粒の原因となる雑草は収穫前に抜き取りましょう。
- ◆大豆の青立ち株も汚損粒の原因となるため、雑草と合わせて抜き取りを行いましょう。
- ◆刈取り時にコンバインに泥や土塊をかき込まないように刈取りの高さを調整しましょう。



オオイヌタデ



ツユクサ

雑草種子や害虫の拡散防止

帰化アサガオ類等の難防除雑草が発生した圃場や、**ダイズシストセンチュウ**の発生が疑われる圃場は刈取りを後に回し、刈取り後はコンバイン足回りの洗浄を行う等、他の圃場への拡散を防ぎましょう。

農作業中の事故を予防しましょう！

～コンバインのつまりの除去はエンジンを停止してから～

